Press Release

令和5年5月16日 NPO法人鹿行地域おこしLab. 茨城県東京渉外局PR・誘致チーム

## 、5月20日(土)開催/

# ITAKO HOKOTA PR1

PRイベント

行方市 潮来市 鹿嶋市

紅はるか×日本酒&はまぐり踏み体験で鹿行の魅力を発信!

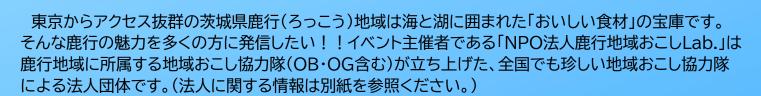
紅はるか※日本酒

甘酒風カクテル 販売

紅はるか×ミルク

焼き芋スムージー 販売





今回は潮来市に江戸時代から続く酒蔵「愛友酒造」にご協力いただき、さつまいもの産地行方市の「紅はるか」を使用したカクテル(お子様向けには焼き芋スムージー)を販売(各・税込880円)、ドリンク購入の方には鹿嶋市の潮干狩り「はまぐり踏み」を本物のはまぐりを使用して疑似体験(宝探し)していただきます。当たりくじは鹿島灘産はまぐり♪ さつまいもを使用した新感覚のカクテル体験!はまぐり踏みって何?鹿島灘のはまぐりってこんなに大きいの?!驚きの連続です。

法人設立のキックオフイベントでもある今回のイベントにぜひ取材にお越しいただきますとともに 記事掲載等について特段のご配慮をお願い申し上げます。

【日時】令和5年5月20日(土)10:30~(ドリンク売り切れ次第終了) 【場所】IBARAKI sense(東京都中央区銀座1-2-1 紺屋ビル1F) 【内容】紅はるか・日本酒を使用したカクテル

紅はるか・ミルクを使用した焼き芋スムージー の販売ドリンク購入者に鹿島灘はまぐり踏み疑似体験(宝探し)

### 【本件に関するお問い合わせ】

■イベントに関すること 鹿嶋市 商工観光課 担当:大澤 電話:0299-82-2911(内線394)

FAX:0299-84-1213

E-mail:rokko.chiikiokoshi@gmail.com

■IBARAKIsenseでのPR販売に関すること 茨城県東京渉外局 PR・誘致チーム 担当:松村 電話:03-5212-9191

FAX:03-5212-9089

E-mail:t.matsumura@pref.ibaraki.lg.jp

#### NPO 法人鹿行地域おこし Lab. 設立趣旨書

NPO 法人鹿行地域おこし Lab.

#### 1 地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊は、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR 等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。(総務省 HP より)

当制度は協力隊員が所属する自治体内での地域課題の解決に取り組むことは出来るものの、複数の自治体が関連する広域事業を企画・運営することは、各自治体との調整の点から難しいという課題があります。

#### 2 鹿行地域について

鹿行地域は茨城県南東部における地域であり、鹿嶋市・潮来市・行方市・神栖市・鉾田市の5市から構成されます。各市とも首都:東京まで高速バスで2時間足らずのアクセス圏にあり、都心への通勤・通学にも便利な立地、加えて豊富な物資や観光地に恵まれているにも関わらず、鹿行地域の認知度は高くなく、地域外にその魅力が伝わりきれていないのが現状です。観光・スポーツ・農業・福祉・保育・介護・移住政策など、様々な切り口での街づくり政策の実施や魅力発信の取り組みがなされているものの、それらの分野を強みとする行政圏それぞれの中での政策に留まっており、鹿行地域全体が盛り上がる複合的かつ相乗的な仕組みは作られていません。

各市の強みを集結させ、広域的な連携による地域活性の循環を創造すること、また広域連携の架け橋を担う人材の発掘や団体の創設が肝要だと考えます。

#### 3 当法人について

NPO 法人鹿行地域おこし Lab. は茨城県鹿行地域に所属する現役の地域おこし協力隊(潮来市 2名、鹿嶋市 1名、神栖市 1名、行方市 2名、鉾田市 1名)、同地域内で活動した地域おこし協力隊 0B・0G(4名)、各市内で街おこし事業を営む人が中心となり発足した法人です。私たちは 5 市の行政圏を越えた鹿行という大きなフィールドで、鹿行地域にある資源や人材を活用しながら、広域連携・相互扶助による地域発展、つまり『鹿行の地域おこし』を課題として活動していきたいと考えます。

当目的の達成のために私たちは鹿行地域の魅力の増加増進に関する事業を行っていきます。



以上

